

医療情報の研究利用について

研究の課題名	Japan Endoscopy Database (JED) Projectにおけるデータバンク事業
研究の責任者(当院)	副院長兼消化器病センター長 小野 雄司
研究の対象者	当院としてJEDプロジェクトに参画した2021年7月1日以降、消化器内視鏡検査・治療を受けたすべての方
研究の目的	日本消化器内視鏡学会では、Japan Endoscopy Database (JED) Project研究課題「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築」として2015年から日本全国の内視鏡関連手技・治療情報を登録し、集計・分析する観察研究を実施し、日本の医療の質の向上に役立て、患者に最善の医療の提供に貢献してきた。本研究では、同データベース構築研究を、日本消化器内視鏡診療に関するデータバンクとして発展させ、広く医療従事者、関連企業等が蓄積されたデータを使用した研究を可能とする。それにより、リアルワールドのビッグデータをを用いた多岐にわたる研究が可能となり、多くのエビデンスが見いだされ、内視鏡医療の発展、最善の医療の提供に貢献できる。
調査対象データ該当期間	2021年7月1日～（当院プロジェクト参画開始より）
研究の方法 (使用する情報・試料)	収集データの提供先は日本消化器内視鏡学会会員または、JED Projectデータ適正使用委員会が適切と認めた者のいずれかとする。以下の手順に従って個別の研究の妥当性が審議された後にデータ提供が行われる。 ① データの提供を受けようとする者は、研究計画書等生命・医学系指針で求められる書類を作成し、当該指針に基づく審査が可能な倫理委員会に承認を得る。 ② データの提供を受けようとする者は、①で承認後に自身の所属する研究機関の長による研究の許可を受けた後、日本消化器内視鏡学会 JED Projectデータ適正使用委員会にデータ提供を申請する。 ③ 日本消化器内視鏡学会 JED Projectデータ適正使用委員会はデータの提供の可否を審議し、研究申請者へのデータ提供の可否を判断する。 ④ 提出書類に基づき、JED研究機構でデータを抽出する。 JED Projectで一次加工したデータ提供の方法は、JED Projectにて指定または契約された輸送方法、学会指定のクラウドサービスとする。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	代表電話：0134-24-0325 倫理委員会事務局
備考	研究に同意しないこと又は同意を撤回することによって不利益な取扱いを受けることはありません。 個人の情報として今までの検査結果を開示することは可能です。請求人は原則的に協力者本人とし、本人以外からの請求の場合本人直筆の委任状が必要になります。開示を希望する場合、上記の問合せ先までご連絡ください。



公益社団法人 日本海員救済会
小樽救済会病院